

# 旭川龍谷高等学校 書道部



旭川龍谷高校書道部は、1年生7名・2年生3名・3年生5名 計15名で、週に6回、楽しく活動しています。

活動内容は、展覧会に向けた作品制作や、春・夏の合宿や書道パフォーマンスをしています。作品制作は主に半切作品で、『造像記』や『顔真卿の行書』に取り組む部員が多いです。

書道部員には、中学校の時にバドミントン部やテニス部などの運動部だった人もいますが、新しいことに挑戦したいと思い入部した部員もいます。

主な活動結果は、創玄全国学生書道展では優秀団体賞や上位入賞、国際高校生選抜書展「書の甲子園」では毎年入選、過去には団体の部で全国優勝2回しています。

全国高校生大作書道展では、文部科学大臣賞を受賞しました。

## 部活動紹介

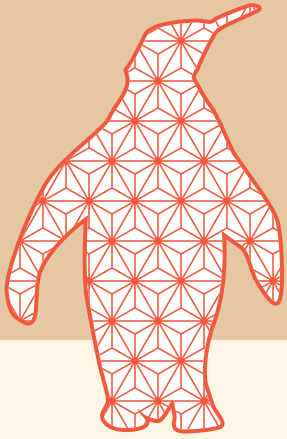
### コロナ禍における

### 部活動状況と

### 今後への想い・希望

コロナ禍では部活動ができない状況が続き、緊急事態宣言下では活動がとても制限されています。学校では筆を握って作品を書くことができず、家に道具を持って帰り、部屋を汚さないように気を使いながら書くこともありました。

部員全員で高文連全道大会進出が目標ですが、今年も高文連全道大会の出場が例年以上に厳しい状況です。全員で集まって活動ができないため後輩へ教えることもあまりできず、技術面に差が開き、全道大会に進出できない部員がでてしまうことが心配です。



しかしながら、このようなコロナ禍でも、開催が難しい大会もまだまだあると思いますが、この動物墨画パフォーマンス甲子園のように、開催していただける大会があるので、今自分たちができる活動を精一杯やっていきたいと思っています。

旭川の観光地を代表する旭山動物園をテーマに、書で表現できることを光栄に思います。また、他の書道部と交流する機会に参加できて嬉しく思います。この動物墨画パフォーマンス甲子園に参加することで、自分たちでは思いつかないパフォーマンスの構成や演出を見ることが出来るのは大変貴重なことだと思います。動物たちの愛らしさ、時折見せる猛々しい姿など、情景の切り取る瞬間の違いによって表現する内容も変わってくるので楽しみです。この機会に新しい風を旭川龍谷書道部に入れて、書道活動の糧にしていきたいと思っています。

本事業に対する  
意気込み

